学校関係者評価

評価委員会実施日

- 2023年6月13日(火) 午後1時00分~午後2時00分
- 2024年3月4日(月) 午前 10時00分~午前11時10分

総評

- 今年度の重点目標の設定は適切であったと思う。
- 重点目標の一つ目について、非常にていねいに子どもたちを見てもらえていることは 日々実感しているが、学年全体の先生で見守ってもらえていることを改めて知り、 安心につながった。
- 新型コロナウィルス感染症も5類に分類され子どもたちの生活も元に戻ってきたこと は保護者としてもうれしいことであった。また感染症によって加えられた変更が一律 に元に戻されないということも理解できた。
- 行事について、新しく実施場所の変更されたお泊り保育は子どもたちの新しい体験として、場所の選定や内容も含めて評価したいと考えている。
- 『たのしみまショー』の学年別の開催も子どもの友達のクラスの鑑賞も叶い、しかも ゆったり観賞できてよかったと考える。
- 自己評価結果の内容については妥当であると考えられる。

課題・改善に向けた取り組み

- 園児登園システム・送迎バス情報サービス・置き去り防止車内点検支援装置の設置が 完了したとのことで安心感が増した。
- 参観の回数がコロナ前より減ったままになっているが戻すことは検討していないのか という質問があり、園長より、副園長が中心となり来年度は参観日の回数を増やすべ く動いているので、行事予定の発表までお待ちいただきたい旨の説明があった。
- 楽器遊び『Poco』や放課後の『音楽教室クレフ』など楽器を使える魅力的な保育がたくさんあるのでホームページを通してもっと発信してはいかがかという意見があり、 今後ぜひ考えていきたい旨の発言が園長からあった。